

全会計総額41億105万円

特集 平成24年度当初予算

むらづくり

放射能汚染の克服と自然環境の再生へ向けて



平成24年度の村づくりがスタートしました。村では、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能汚染により受けた深刻なダメージの克服を最優先に、限りある財源を有効に活用しながら、第3次鮫川村振興計画の目標を実現するため、さまざまな事業に取り組んでいきます。

今年度の予算は、一般会計が平成23年度より3.0%減の27億9,300万円、特別会計が0.2%減の13億805万円、総額41億105万円となりました。

主な事業は広畑団地建替事業や携帯電話等エリア整備事業、新規事業として除染対策事業、太陽光発電設備設置補助金事業を、国や県からの補助金を有効に活用しながら事業を進めていきます。今月の特集は、平成24年度当初予算の概要をお知らせします。(今年度実施する予定の事業については4頁および5頁に掲載しています。)

よるものです。

一般会計 民生費が8・7%伸び 目的別のトップに

歳出のうち、目的別で見ると民生費がほぼ前年度と同額の5億8776万円、最も多く(全体の21・1%)、総務費(16・2%)、農林水産業費(14・2%)、公債費(12・3%)と続きます。昨年よりも農林水産業費が大幅に減ったのは、平成21年度より八斗時地内に整備を進めてきた豊かな土づくりセンターが完成したことによるものです。

また、昨年発生した東日本大震災や台風15号により被災した村道や林道などの復旧事業を23年度から引き続き実施するため、災害復旧費が増加しています。

次に、性質別では人件費(23・4%)、物件費(15・7%)、補助費等(13・7%)と続き、最も多く増えたのは災害復旧事業費となっています。反対に減ったのが普通建設事業費で、前年度に比べ1億7747万円(34・0%)の減となりました。これは、これまでに国から交付された臨時交付金を活用して行ってきた施設や道路などの整備事業がひと段落したためです。

【用語解説】 ■自主財源…村税(村民税や固定資産税など)の税金)や使用料(保育料や住宅使用料など)、財産収入、寄附金など村が自分の手で確保できるお金。 ■依存財源…地方交付税や国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金。 ■地方交付税…すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の2つからなる。 ■繰入金…各種基金から繰り入れるお金。 ■村債(地方債)…道路改良や住宅建設、水道整備などのさまざまな事業を行うために長期間借り入れるお金。

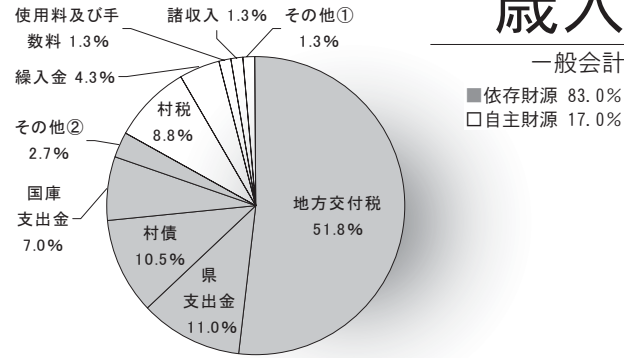
一般会計 歳入全体が51・8%に

一般会計の歳入で最も多いのは、地方交付税の14億4777万円(前年度比59・1%)、0・4%増)で、歳入全体の51・8%を占めています。地方交付税を含めた依存財源のうち、前年度より大幅

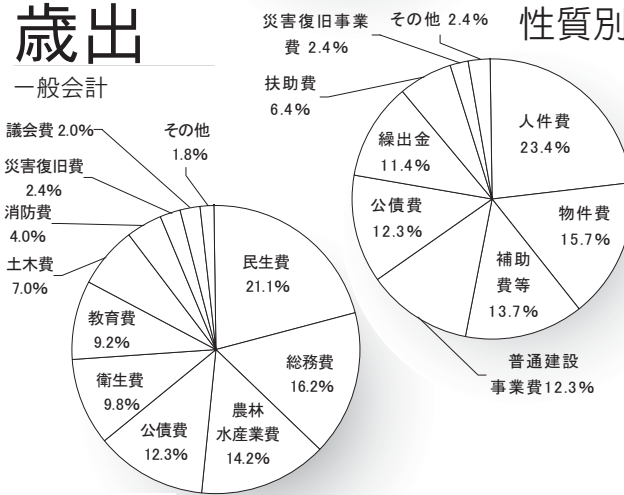
に減少したのが、県支出金(県からの補助金など)で、前年度より6613万円(17・7%)の減となりました。これは、平成23年度に比べ、県の補助金を活用した普通建設事業などが少なくなったためで、県支出金の次に減少の幅が大きい村債(2920万円、9・0%の減)も同じ理由となっています。

一方、自主財源は、全体としては前年度よりわずかに減少し、4億7207万円となりましたが、4520万円(14・5%)、0・6%増)となりました。また、諸収入が23・0%増加したのは、松くい虫防除のための費用などの増

歳入



性質別



目的別

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うために予算を分けて独立して設けた会計をいいます。村には、農業や商工業などの自営業者などが加入する「国民健康保険」(保険事業を運営する事業勘定と診療所を運営する直診勘定の2つからなります。)のほか、水道を供給する「簡易水道事業」、村営バスあおぞら号を運行する「村営バス事業」、中心部の下水処

理を行う「集落排水事業」、介護保険事業を行う「介護保険」、ほっとはうす・さめがわを運営する「交流施設」、学校給食を提供する「学校給食センター」、高齢者が加入する「後期高齢者医療」の8つの会計があります。特別会計全体の総額は、前年度とほぼ同額(前年度比23・2%)、0・2%減)の13億805万円となり、このうち前年度に比べ最も増減が大きかったのは、学校給食センター特別会計の10・9%減となりました。

【用語解説】 ■人件費…職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使われるお金。 ■普通建設事業費…道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使われるお金。 ■補助費等…各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使われるお金。 ■物件費…委託料や消耗品、備品の購入などに使われるお金。 ■公債費…村債の元利償還金。 ■繰入金…一般会計から特別会計へ繰り出すお金。 ■扶助費…高齢者や障害者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使われるお金。 ■維持補修費…道路や公共施設などの補修に使われるお金。

会計別予算の状況

会計別	予算額	対前年度比	伸び率(%)
一般会計	27億9,300万円	△8,500万円	△3.0
特別会計	13億805万円	△232万円	△0.2
国民健康保険	事業勘定 4億7,720万円	△1,850万円	△3.7
	直診勘定 7,930万円	△160万円	△2.0
簡易水道事業	1億1,672万円	67万円	0.6
村営バス事業	701万円	△55万円	△7.3
集落排水事業	3,079万円	△66万円	△2.1
介護保険	4億2,776万円	3,351万円	8.5
交流施設	1,375万円	△99万円	△6.7
学校給食センター	1億2,047万円	△1,479万円	△10.9
後期高齢者医療	3,505万円	59万円	1.7
予算総額	41億105万円	△8,732万円	△2.1

歳入予算の状況(一般会計)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源	4億7,207万円	17.0	872万円	△1.0
村税	2億4,520万円	8.8	145万円	0.6
繰入金	1億2,119万円	4.3	△552万円	△4.4
使用料及び手数料	3,641万円	1.3	159万円	4.6
諸収入	3,474万円	1.3	650万円	23.0
その他①	3,453万円	1.3	470万円	15.8
依存財源	23億2,093万円	83.0	△9,372万円	△3.9
地方交付税	14億4,777万円	51.8	591万円	0.4
県支出金	3億795万円	11.0	△6,613万円	△17.7
村債	2億9,430万円	10.5	△2,920万円	△9.0
国庫支出金	1億9,486万円	7.0	48万円	0.2
その他②	7,605万円	2.7	△478万円	△5.9
計	27億9,300万円	100.0	△8,500万円	△3.0

※その他①=分担金及び負担金、財産収入、寄附金、繰越金/その他②=地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策交付金

目的別歳出予算の状況(一般会計)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
民生費	5億8,776万円	21.1	79万円	0.1
総務費	4億5,370万円	16.2	1,436万円	3.3
農林水産業費	3億9,771万円	14.2	△1億1,353万円	△22.2
公債費	3億4,365万円	12.3	△653万円	△1.9
衛生費	2億7,335万円	9.8	722万円	2.7
教育費	2億5,659万円	9.2	1,194万円	4.9
土木費	1億9,476万円	7.0	△2,746万円	△12.4
消防費	1億1,040万円	4.0	△449万円	△3.9
災害復旧費	6,661万円	2.4	6,646万円	43,437.9
議会費	5,638万円	2.0	△725万円	△11.4
その他	5,209万円	1.8	△2,651万円	△33.7
計	27億9,300万円	100.0	△8,500万円	△3.0

※その他=商工費、災害復旧費、予備費

性質別歳出予算の状況(一般会計)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	6億5,387万円	23.4	△154万円	△0.2
物件費	4億3,911万円	15.7	1,949万円	4.6
補助費等	3億8,160万円	13.7	△806万円	△2.1
普通建設事業費	3億4,434万円	12.3	△1億7,747万円	△34.0
公債費	3億4,365万円	12.3	△653万円	△1.9
繰入金	3億1,924万円	11.4	486万円	1.5
扶助費	1億7,759万円	6.4	△1,419万円	△7.4
災害復旧事業費	6,661万円	2.4	6,646万円	43,437.9
その他	6,699万円	2.4	3,198万円	91.4
計	27億9,300万円	100.0	△8,500万円	△3.0

※その他=道路補修費、積立金、貸付金、予備費

使いみち

第3次鮫川村振興計画 【まめな暮らしを生かした村づくり】

H24
予算

第3次鮫川村振興計画に基づく各分野の
お金の使いみちをお知らせします。

Vision1 <農村の再生ビジョン>

地域資源の活用を「まめ」に

独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、
心豊かに暮らし続けられる村の実現

- ①環境と健康を食べる
- 農産物加工・直売所運営事業（施設管理委託、アンテナショップ開設委託、耐震補強工事など） 2,467万円
 - まめで達者な村づくりプロジェクト事業（アイディア料理コンテスト・郷土料理を楽しむ会開催など） 74万円
 - ゆうきの里づくり事業（有機栽培推進、学校給食米栽培奨励、野菜冬季出荷対策、青じそ振興【新規】など） 393万円
 - 中山間地域等直接支払交付金 1億434万円
 - 豊かな土づくりセンター運営事業（施設管理委託、機械保管庫整備など）【新規】 2,582万円
- ②農村の景観と文化を生かす
- 交流施設運営（交流施設特別会計繰入金） 480万円
 - グリーン・ツーリズム推進事業（体験モニターツアー、農家民宿開業補助など） 93万円
 - 農村交流施設（山王の里）管理委託 84万円
 - 東京農大連携事業 69万円

Vision2 <農村の環境ビジョン>

農村の景観の維持と活用を「まめ」な暮らしで

自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現

- ①道路網・道路環境の整備
- 農道整備事業（大久保農道） 220万円
 - 林道整備事業（林道東前田線【新規】、ふるさと林道） 1,992万円
 - 村道・橋りょう維持管理事業（除雪作業、道路環境美化、維持補修工事、日陰林伐採、原材料支給など） 1,903万円
 - 村道新設改良事業（馬場後田中線、遠ヶ竜戸草線） 4,270万円
- ③公園・緑地の整備
- 館山公園整備事業（法面保護工事、記念植樹用苗木購入、草刈作業委託など） 330万円
 - 真坂農村公園東屋改修事業【新規】 100万円
- ④水環境・環境の保全と再生
- 簡易水道事業（簡易水道特別会計繰入金） 5,320万円
 - 不法投棄物巡回指導員設置事業 227万円
- ⑤水を大切に、環境に配慮した排水の処理
- 浄化槽設置整備事業（浄化槽15基設置など） 717万円
 - 集落排水事業（集落排水事業特別会計繰入金） 2,116万円
- ⑥地球温暖化の防止
- 太陽光発電設備設置補助金【新規】 240万円
 - 森林環境税交付金事業（森林環境学習など） 476万円
- ⑦放射性物質除染対策
- 除染対策事業（木の葉回収委託、住宅用地除染、線量低減化活動支援事業補助金）【新規】 1,255万円
- ⑧その他
- 東白衛生組合・東白斎苑負担金 6,750万円

▶①4月にオープニングセレモニーが予定されている鹿角平観光牧場内のクロスカントリーコース。陸上関係者の利用や村民の健康づくり拠点としての利用が期待される。▶②建替えが進められている広畑団地。24年度に木造平屋建て2棟7戸を整備し事業完了となる。▶③23年度から一部を繰り越して整備が進む豊かな土づくりセンターは、24年度から運営を開始し、良質な堆肥を製造する。▶④携帯電話の不 통화地域の解消を図るため進められている基地局設備の整備事業。24年度は荻ノ沢地区に14.9m、青生野地区に40mの鉄塔施設が整備され通話可能地域がさらに広がる。(写真は23年度整備の前折戸地区の鉄塔施設)



Vision3 <農村の暮らしビジョン>

生活安心を「まめ」な協力で

みんなが安心して生活できる村の実現

- ①安心生活ができる公共交通づくり
- 地方バス路線維持対策事業（福島交通バス補助金2路線、村営バス特別会計繰入金） 1,040万円
 - 通学定期券補助事業 130万円
- ②安心生活を支える情報
- 携帯電話エリア整備事業（荻ノ沢、青生野地区） 8,977万円
- ③多様な暮らしの工夫
- 広畑団地建替事業 9,111万円
 - 前田団地改修工事（サッシ交換など） 300万円
- ④火災と災害への備え
- 非常備消防費（消防団員報酬、公務災害補償など） 2,258万円
 - 消防施設整備事業（小型動力ポンプ付積載車ほか） 1,375万円
 - 広域消防運営費（白河地方広域圏常備消防負担金） 6,691万円
- ⑤安心安全の地域づくり
- 交通安全・防犯対策事業（交通安全教育専門員設置、交通安全用品購入、防犯灯設置・修繕ほか） 359万円
- ⑥安心生活ができる保険・医療・福祉の充実
- 住民健康診査事業（健診業務委託など） 1,918万円
 - 予防接種事業（インフルエンザ予防接種など） 796万円
 - 村民保養施設運営委託 1,000万円
- ⑦安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実
- 社会福祉協議会活動費補助金（法人運営） 2,345万円
 - 高齢者生活支援事業（在宅高齢者お助け事業、紙おむつ給付、緊急通報システムなど） 855万円
 - 敬老祝金支給事業・敬老会開催 600万円
- ⑧子育て支援体制づくり
- こどもセンター運営事業（施設管理、通園対策、子育て支援、保育園・幼稚園運営） 6,590万円
 - 子ども手当および子どものための手当【新規】 6,377万円
 - 乳幼児紙おむつ給付事業（月5,000円） 366万円
 - 出産祝金支給事業（50,000円） 165万円
 - 乳幼児・妊産婦医療費助成事業 1,379万円
- ⑨障害者の支援体制づくり
- 障害者福祉事業（障害者自立支援給付費、地域生活支援、補装具給付、鮫川福祉会への補助など） 8,587万円
 - 重度障害者支援事業（重度心身障害者医療費など） 856万円

※一般会計のみ。H24.3.1現在の人口4,056人で計算。

Vision4 <農村の人づくりと産業ビジョン>

人づくりと地域産業の育成を「まめ」に

地域から世界を見ることができるといえる人材を育成し、
消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

- ①学校教育の充実
- 青生野小グラウンド水洗トイレ設置工事 247万円
 - 鮫川小受水槽改修工事【新規】 560万円
 - 英語力向上対策推進事業（小学生宿泊研修）【新規】 189万円
 - スクールバス運行事業 1,413万円
 - 学校給食事業（学校給食センター特別会計繰入金） 2,874万円
- ②生涯学習の充実
- 放課後児童クラブ運営 327万円
 - 社会体育奨励費（体育奨励金、村体育協会およびふくしま駅伝大会実行委員会への補助など） 283万円
 - 西山村民体育館耐震補強工事 3,450万円
- ③安心安全、顔の見える農業の振興
- 大豆振興対策事業（栽培者研修、生産奨励補助金など） 1,212万円
 - 大学連携試験研究事業【新規】 109万円
- ④ふるさとの森を守り育てる
- 松くい虫防除対策事業（被害木調査・伐倒駆除） 421万円
 - 森林整備地域支援交付金事業 465万円
- ⑤商工業の振興、雇用機会の確保
- 緊急雇用創出基金事業（生活関連施設除染作業、農林産物モニタリング、健康管理調査） 1,204万円
 - 商工会支援事業（商工会への補助金） 403万円
- ⑥村の特徴を活かした観光
- 観光振興事業（うまいもの祭り補助金、江竜田農村公園管理、ふるさとの四季カレンダー作成など） 396万円
 - クロスカントリー事業（コース管理、PR活動など） 164万円
 - 鹿角平観光牧場施設管理事業 161万円
- ⑦その他
- 議会活動費（議員報酬、議会だより編集など） 4,701万円
 - 地方振興費（各行政区長等報酬、行政区への補助金など） 1,539万円
 - 地籍調査事業（大戸中第4地区） 210万円
 - 検証測量事業（未認証地区）【新規】 2,501万円
 - 土地改良区換地地区再調査事業【新規】 549万円
 - 過年度公共土木施設災害復旧事業【新規】 5,014万円
 - 過年度農林水産業施設（農業・林業施設）【新規】 1,380万円
 - 公債費償還（借入金返済） 3億4,365万円

村民1人あたりに使われるお金は688,609円（前年度比4,884円減）です。

民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	144,911円 (3,472円増)	教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	63,262円 (4,310円増)
総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	111,860円 (5,995円増)	土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	48,018円 (5,529円減)
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	98,054円 (25,134円減)	消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	27,218円 (466円減)
公債費	地方債（村の借入金）を返済するためのお金	84,727円 (344円増)	災害復旧費	災害により被災したさまざまな施設を復旧するためのお金	16,423円 (16,386円増)
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	67,393円 (3,265円増)	その他	商工業の振興、雇用確保、議会運営などのためのお金	26,742円 (7,528円減)